

スタジオ百年

STUDIO 100NEN

HP : <https://www.100nen.net/lesson/>

アレンジメントコース詳細

目次

1.....コース概要

2.....レッスン料金

3.....レッスン期限と履修シュミレーション

4.....レッスンカリキュラム（基礎）

5.....レッスンカリキュラム（応用）

6.....講師による添削のメリット

7.....コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

8.....レッスン開始までの流れ

コース概要

様々なジャンルのアレンジメントが学べるコースです

カリキュラムは全 10 ジャンル！

レッスンでは、全 10 ジャンルを扱います。ポップス、ロック、EDM、ジャズなど、種々のジャンルを学習していくことで、様々なテクニックを身につけることが可能です。

自分で様々なジャンルの曲が作れるようになる！

百年の DTM・DAW レッスンでは、アレンジメントを行う上で考えるべき事を一つずつ丁寧に学習していきます。様々なジャンルのアレンジメントができるようになる為には、何が必要でしょうか？例えば、そのジャンルの歴史、楽器構成、基本リズムなどが挙げられます。これらの基礎を理解した上で、実際に課題を制作し講師からの具体的なアドバイスを受けることで、理解が深まり、様々なジャンルの制作スキルを身に付けることができます。

きめ細かいレッスンフォロー

百年の DTM・DAW レッスは、マンツーマンレッスンですので、課題に対するフォローにも力を入れています。特にアレンジメントコースでは各ジャンル毎に、課題に対する講師の丁寧な添削がカリキュラムに含まれています。学んだ事柄を実践し、適切なアドバイスが受けられるので、知識が定着し、ご自身の手法と講師の手法を比較することにより、楽曲制作の具体的なテクニックが身につきます。

習熟レベルごとに学べます！！

アレンジメントコースでは、基礎・応用の 2 つのレベルを用意しています。それぞれカリキュラムが異なりますので、詳しくはレッスンカリキュラムの項をご確認ください。また、基礎・応用をまとめて受講することもできます。まとめて受講する際の料金などについては、レッスン料金の項をご確認ください。

レッスン料金（価格は全て税込です）

アレンジメントコースは下記のレッスン料金となっています。アレンジメントコースは基礎・応用のレベルごとに、料金が異なります。

・アレンジメントコースは、1コマ1時間30分のレッスンを行っています。講師の添削については、講師による添削のメリットの項をご確認ください。

※下記で1時間あたりのレッスン料金の内訳もご確認いただけます。

- アレンジメント基礎コース ¥94,500 / 15コマ（全22.5時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削5コマ分を含む）
- アレンジメント応用コース ¥99,000 / 15コマ（全22.5時間、1時間あたり¥4,400、講師による添削5コマ分を含む）

コースセットもご利用いただけます。

- アレンジメント基礎+応用コースセット ¥189,000 / 30コマ（全45時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削10コマ分を含む）

※基礎・応用コースのお支払いは最大2分割まで可能とさせていただいております。2分割支払いの場合、コース開始時にコース料金の半額をお支払いいただき、レッスン時間がコース全体の半分終了した時点で残額をお支払いいただけます。

※基礎+応用コースセットのお支払いは最大3分割まで可能とさせていただいております。3分割支払いのシミュレーションに関してはご相談ください。

レッスン期限と履修シュミレーション

百年のDTM・DAWレッスンでは、各コースに対してレッスン期限を設けています。

- アレンジメント基礎コース 15コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から8ヶ月
- アレンジメント応用コース 15コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から8ヶ月
- アレンジメント基礎+応用コースセット 30コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から15ヶ月

履修スケジュール例

アレンジメントコース基礎・応用 全 15 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	
7ヶ月目	8ヶ月目				

※アレンジメントコース基礎・応用は、
レッスン開始から8ヶ月までを期限としてスケジュールを組めます。

アレンジメントコース基礎+応用セット 全 30 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	16 17 18
7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目
19 20 21	22 23 24	25 26 27	28 29 30		
13ヶ月目	14ヶ月目	15ヶ月目			

※アレンジメントコース基礎+応用セットは、
レッスン開始から15ヶ月までを期限としてスケジュールを組めます。

レッスンカリキュラム（基礎）

アレンジメントコース基礎（全15回）

1	ポップス 1	ポップスを様々な角度から分析しよう
		ドラムの打ち込みと8ビートフレーズの構築
		ベースの打ち込みと奏法
2	ポップス 2	鍵盤楽器とクローズドボーシング
		楽曲を彩るウワモノの追加
		※ドラム音源について
3	ポップス 3	講師による添削
4	ロック 1	ロックの歴史と種類
		ギターの構造と打ち込み
		パワーコード
5	ロック 2	アンプの音作り
		ブルーノートを知ろう
		※ベース音源について
6	ロック 3	講師による添削
7	バラード 1	バラードの名曲たち
		オープンボーシングでピアノイントロを作る
8	バラード 2	打ち込みでアコギはどこまでいけるか？
		ストリングスで楽曲を彩る
		※ピアノ音源について
9	バラード 3	講師による添削
10	レゲエ 1	レゲエと政治的側面
		休符の重要性
11	レゲエ 2	「ハネた」リズムの作り方
		エフェクトがアレンジを作る
		※エレピ、オルガン音源について
12	レゲエ 3	講師による添削
13	R&B1	16ビートを知ろう
		休符の重要性
		エレピの種類とボーシング
14	R&B2	テンションが楽曲を彩る
		セクシーなギター
		※ギター音源について
15	R&B3	講師による添削

レッスンカリキュラム（応用）

アレンジメントコース応用（全 15 回）

1	ファンク 1	ワンコードで魅せる楽曲展開
		パラディドル
		スラップベース
2	ファンク 2	金管楽器を追加しよう
		ペントニックスケールとは
		※プラス音源について
3	ファンク 3	講師による添削
4	ボサノヴァ 1	ボサノヴァの歴史
		ラテンパーカッションを知ろう
		パチーダとは
5	ボサノヴァ 2	ギターでのテンションコード
		サンプラーについて
		※リズム系音源について 2
6	ボサノヴァ 3	講師による添削
7	EDM1	EDM のジャンル分け
		シンセサイザーの基礎知識
		※シンセ系音源について 1
8	EDM2	通常の楽曲との違いや注意点
		EDM 制作に向けたツール、プラグイン
		※シンセ系音源について 2
9	EDM3	講師による添削
10	クラシック 1	クラシックの歴史
		クラシックの楽器
		各奏者の配置
11	クラシック 2	クラシックのテンポ
		ポップスとの違い
		※ストリングス音源について
12	クラシック 3	講師による添削
13	ジャズ 1	ジャズの歴史
		スウィングのリズム
		ウォーキングベース
14	ジャズ 2	複雑なテンションコード
		スケールとアドリブ
15	ジャズ 3	講師による添削

講師による添削のメリット

生徒様が時間をかけて取り組んだ課題を最大限に学習に活かしていただく為に、各ジャンルごとの課題に対して、講師による添削を行っています。これはレッスン中に行う添削ではなく、アレンジデータを預かり、講師が1人でじっくりと時間をかけて確認・視聴・修正して、課題に対する具体的なフィードバックを行う、というものです。少なくとも1コマ分を添削にかける指針ですので、カリキュラム上は添削時間もレッスン時間に含めてさせていただいております。レッスン中に学んだ内容を実際のアレンジメント課題で使用し、さらにそれを添削することで、より強く知識として定着させるのが目的です。

※実際のレッスンの添削の一部です。



スタジオ百周年
STUDIO 100NEN

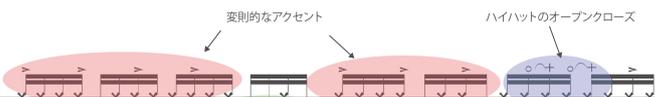
アレンジ課題バラード

16ビートの楽曲は、とてもおしゃべりな感じでした！ただ、テンポがゆっくりな16ビートは、しっかりとリズムアレンジを行わなければ、平坦な印象になってしまう。以下に、添削時に感じたことをまとめています。参考音源もダウンロードして聴いていただけるようにしてありますので、是非ご確認ください！

リズムについて

冒頭で書いてあるように、この楽曲を聞いて最初に感じたのは、「リズムパートをもっと丁寧に作り込むと、印象がガラッとかわりそうだな」ということでした。の三要素は、メロディ、コード、リズムです。もちろん、メロディが大切なのはレッスン時にお伝えしているとおりののですが、いざ曲作りを始めると、リズムパートに時間かけていない人が多く感じます。リズムパートでこだわるべきところは、ビート、音色、発音タイミング、音価など様々です。ミキシング段階でも変更可能な部分（アタック、）などありますが、アレンジの段階でしっかりと作り込んでおくべき部分だとも思います。それほど、楽曲の印象を左右します。

の三要素は上述のとおりですが、音の三要素は、音程、音色、音量です。今回最初に感じたのは、バスドラムの音色が、楽曲のイメージに対して重めだということでした。周帯域が、楽曲を通して低域から高域までバランスよく配置されていることが良いアレンジの基本ですが、このバスドラムの音色が今回制作していただいている楽曲を低域よりらせており、変更の余地がありそうだなと感じた部分でした。参考でドラムセットを差し替えたものをダウンロード可能にしてあります。是非確認してみてください。スネアタックの前で、バスドラムのキックのリリースがスッと消えていく音色を使用しています。



コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

◇ アレンジメントによって、曲は大きく変化します。

一般的に、「作曲」とはメロディーとコードを作ることだと言われていています。そのメロディーを、より印象深くしたり、曲の中で際立たせたり、楽器構成やボーシングによってコードの響きを作っていく作業が「アレンジメント」です。いくら良いメロディーがあっても、アレンジメントの良し悪しで印象は大きく変わってしまいます。百年のDTM・DAWレッスンのアレンジメントレッスンコースでは、どのようなジャンルの曲作りも行えることを目標に、その軸として全10ジャンルの基本的な作り方を、リズム、コード、メロディ、使用楽器、ミキシングなどの色々な方面から分析を行い学習していきます。

◇ 活きた情報を手に入れましょう。

DTM・DAW環境は、数年で大きく変化しています。定番と言われていた手法、プラグインも、新しいものが出てくれば、変化していきます。もちろん、何年たっても色あせない名曲があるのと同様、基本的なことは変わらないですが、最新のヒットチャートで聞けるような音は、最新の機材やプラグインを使用して作られていたりもします。百年のDTM・DAWレッスンでは、講師は現役のプロクリエイターですので、常に新しい情報を仕入れ、楽曲制作にも意欲的に取り入れています。楽曲制作を行う上で、業界で注目されている最新機材やプラグイン、定番プラグインなどの情報が得られることは大きなメリットです。購入するとなると費用もかかりますが、機材導入やプラグイン購入のご相談もお気軽にさせていただける雰囲気好評いただいております。是非ご活用ください。

レッスン開始までの流れ

1 無料体験レッスンのご予約

まずはお気軽に無料体験レッスンにお越しください。

無料体験レッスンは45分間 / お一人様1回まで

無料体験レッスンのお申込みは[こちら](#)。

2 無料体験レッスンのご受講

実際のレッスンと同等の内容で体験レッスンを行います。マンツーマンレッスンですので、自由に質問もしていただけます。

3 アレンジメントコースのお申込み

体験レッスンを気に入っていただけましたら、アレンジメントコースのレッスンをお申込みください。

価格はすべて税込表示です。また、アレンジメントコースは、1コマ1時間30分のレッスンです。

- アレンジメント基礎コース ¥94,500 / 15コマ (全22.5時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削5コマ分を含む)
- アレンジメント応用コース ¥99,000 / 15コマ (全22.5時間、1時間あたり¥4,400、講師による添削5コマ分を含む)

コースセットもご利用いただけます。

- アレンジメント基礎+応用コースセット ¥189,000 / 30コマ (全45時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削10コマ分を含む)

※基礎・応用コースのお支払いは最大2分割まで可能とさせていただきます。2分割支払いの場合、コース開始時にコース料金の半額をお支払いいただき、レッスン時間がコース全体の半分終了した時点で残額をお支払いいただけます。

※基礎+応用コースセットのお支払いは最大3分割まで可能とさせていただきます。3分割支払いのシミュレーションに関してはご相談ください。

お申込みが完了しましたら、初回レッスン日のご希望をお伝えいただき、講師とスケジュールをあわせてレッスン予約を行っていただけます。

教室に通うのが困難な生徒様は、出張レッスンやオンラインレッスンのシステムもご利用いただけます。

詳しくはそれぞれのレッスン詳細・レッスン規約をご確認ください。